



親鸞聖人750回大遠忌 ご消息披露・お待ち受け法要（神門組）

先般6月18日（日）、出雲市民会館において、『親鸞聖人750回大遠忌、神門組ご消息披露・お待ち受け法要』が勤修されました。

組内33カ寺の僧侶・寺族・門信徒約1,200人が集い、第一部では『ご消息披露』があり、第二部の『お待ち受け法要』では、教区「雅龍会」11名による雅楽の奏楽中、「無量壽経作法」を依用し、聖人のご生涯を記した「御伝鈔」を拝読し、厳肅莊嚴の内に終了しました。第三部では、今では大変貴重な高座での「節談説教」を聴聞し、閉会式では「コール・蓮」による「ごおんうれしや」と「念仏」の賛歌を合唱し、閉会となりました。

文責 神門組・善福寺 太田周児

山陰

編集 山陰教区基幹運動推進委員会
 発行 山陰教区教務所
 〒601-0001 松江市大正町四三ノ一
 本願寺山陰会館
 TEL 〇八五二 四七四七
 FAX 〇八五二 〇八三五一
 発行者 三上正文

平成十八年四月より、山陰教区における各組の「親鸞聖人七百五十回大遠忌」披露・記念法座が始まりました。七月十九日の時点で十五組が終了致しました。第一部は教務所長が「親鸞聖人七百五十回大遠忌」の「ご消息」を代読し、趣旨の演達をします。その後、組長が消息の拝受。第二部は特命布教任命者による記念布教。引き続き話し合い法座と進み、組長挨拶後、「新たな始まり」〜明日の宗門の基礎づくり〜と題しビデオが上映されます。内容は「親鸞聖人七百五十回大遠忌宗門長期振興計画」概要についての説明で、所長より補足説明をします。その後、出席者の紹介があり、司会者により話し合いに入ります。最後に参加者代表の決意表明があつて、一連の行事が終了いたします。

半数以上の組が終了致しましたが、組長様をはじめ、色々とお世話頂きました関係者の皆様に謝意を表します。色々と準備、お世話頂き誠に有難うございました。これからの組も、宜しくご手配の程をお願い致します。

「親鸞聖人七百五十回大遠忌宗門長期振興計画」(以下、振興計画)は、「ご消息」のおこころを体して、大遠忌を契機に二十一世紀という時代に法灯を高く掲げて、

宗門を挙げて推進実施してまいりたく計画されたものです。「振興計画」の全体を貫く基本的な考え方は、「ご消息」のおこころをいただき、「新たな始まり」〜明日の宗門の基礎づくり〜と標示しています。これは、「振興計画」の方向を明確にしたもので、これからの時代に対応できる宗門や寺院を目指して、浄土真宗のみ教えを内外に広め伝えるため伝道基盤を大胆に整備・拡充するとともに、創意に富んだ新規方策を展開するものです。

『親鸞聖人750回大遠忌についての消息』披露・記念法座

山陰教区 教務所長 三上正文

宗祖の大遠忌に遇い得たこのご縁を、この時代に生きる私たちの責務として、共々に歩み共に精進して参りたいと存じます。

既に、各ご寺院へご懇志のご依頼がされていますが、目標達成に向け協力くださいますよう宜しくお願い致します。

「振興計画」の目標として、第一に「親鸞聖人七百五十回大遠忌法要の修行」、第二には「現代社会に因應する教学・伝道態勢の構築とみ教えに生きる『人』の育成」を定めています。この目標を具体化する重点項目として、十五の項目を構築し、各重点項目は準備委員会より集約されてきた二十七にわたる推進事項により、ご意見をいただきながら今後は具体的に検討、推進されます。

宗門を挙げて推進実施してまいりたく計画されたものです。「振興計画」の全体を貫く基本的な考え方は、「ご消息」のおこころをいただき、「新たな始まり」〜明日の宗門の基礎づくり〜と標示しています。これは、「振興計画」の方向を明確にしたもので、これからの時代に対応できる宗門や寺院を目指して、浄土真宗のみ教えを内外に広め伝えるため伝道基盤を大胆に整備・拡充するとともに、創意に富んだ新規方策を展開するものです。

二〇〇六(平成十八)年度 山陰教区基幹運動推進計画策定

I、基本方針

基幹運動とは阿弥陀如来に等しく救われていく往生浄土の教えを示された宗祖・親鸞聖人の生き方に学び、全員聞法・全員伝道の基本的な立場に立つて、僧侶と門信徒が共に手を携えながら、寺院の活性化と社会に開かれた教団づくりに取り組む運動です。

宗祖七百五十回大遠忌法要をいよいよ五年後に控え、私たちは常に自らの信心を問いつつ、基幹運動の理念を体して組や寺院の活動をより一層充実させるとともに、さまざまな社会の問題に積極的に関わっていかねばなりません。

この運動を推進するために、以下の通り「目標」「スローガン」「今年度の重点項目」「教区の課題」等を設定します。

II、目標

「御同朋の社会をめざす」

III、スローガン

「ともこいのおち
かがやく世界へ」

IV、重点項目

- ①新しいスローガンの徹底
— 総合基本計画の周知徹底
- ②「御同朋の願いにこたえる教学」に学ぶ。
- ③組織教化活動の活性化を促す。

V、教区の課題

一、組織教化活動の充実

- ①僧侶間での課題の共有、女性の参画を促進することにより、僧侶と門信徒が歩みをともし、基幹運動を展開する。
- ②組連続研修の継続実施によって門徒推進員を養成し、基幹運動への門信徒参画を促す。
- ③総代会、仏教壮年会、仏教婦人会の組織の強化と充実をはかり、寺院の活性化を促す。
- ④仏教青年会、日曜学校、子ども会等の青少年対象の行事を積極的に開催し、日曜学校、子ども会の開設促進をはかる。(キッズ・サンガ)

二、社会問題への対応

- ①同和問題をはじめとするあらゆる差別問題への取り組み
- ・「同朋教団」の再生のために、教区ブロック組、あるいは各教化団体で同朋運動研修会を開催する。
- ・「法名の本来化」とあわせ「法名を自らの名のりとする」ことに向けて積極的に取り組む。
- ・宗門内外の諸団体と連携し、被差別部落の解放をめざす。
- ②平和・環境・生命倫理等の問題への対応をはかる。
- ・環境、終末医療、ヤスクニ、青少年問題及びそれを取り巻く社会問題などをテーマとする研修会を開

三、過疎問題への取り組み

- ①寺院単独、組単独での法座や教化事業が困難にある場合、組及び寺院が提携してこれに当たることができるよう努める。
- ②深刻な過疎問題に対する基幹運動の取り組みとして、教区布教団の協力を得て奉仕布教「としび法座」を実施するなど、積極的な手立てを講ずる。

四、文書伝道の充実

- ①教区ホームページを開設して、教化伝道活動、広報活動を拡大する。
- ②基幹運動推進のために教区報「山陰」の充実を努める。
- ③「妙好人カレンダー」をはじめ、必要な教化資料を編集、発行する。

VI、教区行事計画 (六頁参照)

■ブロックへの依頼事項

- ①ブロック別「基幹運動推進連絡会議」の開催。
- ②ブロックでの各種行事、研修会の開催。

■組への依頼事項

- ①各組の基幹運動推進委員会の充実。(門信徒の参画、女性の参画。計画書・報告書の作成)。
- ②組連続研修の継続実施と門徒推進員の活動の充実。
- ③青少年対象の行事の開催。
- ④人権、差別問題をはじめとする社会問題への積極的な取り組み。

組「親鸞聖人750回大遠忌についての消息」披露・記念法座 日程表

No.	組名	期日	会場	No.	組名	期日	会場
1	川本	4月15日(土)	法隆寺	14	温泉津	7月15日(土)	福正寺
2	松江	4月22日(土)	明宗寺	15	浜田	7月19日(水)	福永寺
3	江津	5月8日(月)	長徳寺	16	三隅	8月24日(木)	常福寺
4	飯石北	5月20日(土)	円寿寺	17	佐波	9月2日(土)	浄土寺
5	鹿足	6月5日(月)	正法寺	18	福屋	9月6日(水)	千田浄光寺
6	大家	6月9日(金)	福城寺	19	因幡	9月11日(月)	西法蔵寺
7	益田	6月15日(木)	西光寺	20	大森	9月15日(金)	正西蔵寺
8	仁摩	6月17日(土)	天河内満行寺	21	大田	9月26日(火)	西善性寺
9	神門	6月18日(日)	市民会館	22	邑智西	10月4日(水)	西善性寺
10	出雲	6月24日(土)	西念寺	23	邑智東	10月5日(木)	西福勝寺
11	市山	7月1日(土)	正蓮寺	24	三瓶	11月3日(金)	専真寺
12	石東	7月4日(火)	蓮教寺	25	伯耆	11月11日(土)	真光寺
13	千須賀	7月8日(土)	浄福寺	26	飯石南	11月24日(金)	明眼寺

- ⑤「法名を自らの名のりとする」ことへ向けての取り組み。
- ⑥組報、ホームページ等の発行や開設とその充実。
- ⑦組単独で行事開催が困難な場合、近隣組との合同開催。
- ⑧同朋僧侶研修会の開催。
- ⑨門信徒会運動推進研修協議会の開催。
- ⑩組「親鸞聖人七百五十回大遠忌についての御消息」披露・記念法座の実施。

山陰教区基幹運動教化団体役員名簿 (順不同)

Table listing various church organizations and their members. Columns include: 総代会 (General Meeting), 山陰教区基幹運動教化団体 (Regional Church Organizations), 布教団 (Evangelical Groups), 門徒推進連絡協議会 (Disciple Promotion Liaison Council), 寺族婦人会連盟 (Church Family Women's League), 山陰教区仏婦連盟 (Regional Buddhist Women's League), 山陰教区寺族婦人連盟 (Regional Church Family Women's League).

就任のご挨拶

山陰教区門徒総代会

濱田組光西寺門徒 会長 藤川定男 (釈明隆)

新しいスローガン「ともにいのちががやく世界へ」と、次代に向けて新たなスタートの節目の年に当たって責任の重さを痛感しております。自ら聞法にはげみ、寺門の護持発展に寄与する総代会活動を積極的

の課題に向きあい、のり越えてゆかためには、仏婦、仏壯、門推などの各教化団体との連携を密にして推進をはかり、私ども総代会と各お寺や各組、教団との関りの見直しと、各総代の資質の向上、活性化を図ることが急務と愚考しております。微力ながら、法友の諸先輩皆様方のご教導と、ご教化を賜りながら努めさせていただきます。以上、意をつくしませんが私の思いの一端を申し上げて、会長就任の挨拶と致します。

山陰教区仏婦連盟

大家組龍蔵寺門徒 委員長 山崎和子

野山がすっかり緑になり、目に鮮やかな季節になりました。会員の皆様におかれましては、ご健勝のことと思います。この度の、役員改選により仏教婦人会連盟委員長に就任しました。大田市温泉津町、大家組龍蔵寺仏婦の山崎和子です。まだまだ未熟者ですが、阿弥陀さまのお力を借り、また前委員長よりひき継ぎ副委員長を受けていただいた常任委員のみなさん、山陰教区教務所のみなさん、たくさんの方々

山陰教区寺族婦人連盟

福屋組浄念寺坊守 委員長 服部やよ生

この度の役員改選により、委員長を受けることになりました福屋組浄念寺服部やよ生です。私事で恐縮ですが、今まで『寺族とは：坊守とは：何をすべきか、また、責務とは何か』と深く考えた事が有りません。この大役を仰せ付かった事を仏縁と喜び、「親鸞聖人七百五十回大遠忌についての消息」のご教示を中心に、寺族として、護寺教化、後継者へ伝えなければならぬお念仏の声を共に広めて行きたいと思いま

るしくお願い致します。

所のみなさん、たくさんの方々助けていただき、仏教婦人会のさらなる発展をめざして、がんばっていきたいと思致します。どうぞよろしくお願致します。

平成16年度山陰教区一般会計歳計決算

[歳入]

款	項	16年度決算額	16年度予算額	対比	△印減	備考
1	教区賦課金	33,850,450	34,119,000		△268,550	
1	1 本年度賦課金	33,850,450	34,019,000		△168,550	
	2 前年度賦課金	0	100,000		△100,000	
2	宗派助成金	15,580,906	15,385,000		195,906	
1	1 宗派助成金	15,580,906	15,385,000		195,906	
3	願記手数料	1,654,000	1,700,000		△46,000	
1	1 願記手数料	1,654,000	1,700,000		△46,000	
4	回金	380,000	400,000		△20,000	
1	1 回金	380,000	400,000		△20,000	
5	雑収入	325,337	241,765		83,572	
1	1 雑収入	325,337	241,765		83,572	
6	前前年度繰越金	5,106,235	5,106,235		0	
1	1 前前年度繰越金	5,106,235	5,106,235		0	
歳入	合 計	56,896,928	56,952,000		△55,072	

[歳出]

款	項	16年度決算額	16年度予算額	対比	※印超	備考
1	1 総合教化企画費	971,380	1,855,000		883,620	
1	1 1 推進委員会費	971,380	1,855,000		883,620	
2	2 教化費	5,676,786	7,039,000		1,362,214	
1	1 寺院機能振興費	913,731	1,400,000		486,269	
2	2 婦人青少年費	770,000	980,000		210,000	
3	3 総代・壮年費	500,000	500,000		0	
4	4 研修費	2,267,145	2,829,000		561,855	
5	5 矯正福祉費	133,000	160,000		27,000	
6	6 災害見舞金	380,000	400,000		20,000	
7	7 文書伝道費	712,910	720,000		7,090	
8	8 教化活動費	0	50,000		50,000	
3	3 助成金	4,494,010	4,640,000		145,990	
1	1 布教団助成費	350,000	400,000		50,000	
2	2 各種教化団体助成費	140,000	140,000		0	
3	3 地方教化助成費	4,004,010	4,100,000		95,990	
2	2 1 会議費	1,051,890	1,750,000		698,110	
1	1 1 教区会議費	879,780	1,150,000		270,220	
2	2 1 組長会費	172,110	600,000		427,890	
3	3 教務所費	21,265,381	22,557,000		1,291,619	
1	1 1 教務所職員俸給	17,870,031	18,207,000		336,969	
1	1 2 賞与	7,650,000	7,650,000		0	
2	2 退職交付金	1,912,500	1,913,000		500	
3	3 福祉費	1,509,531	1,542,000		32,469	
4	4 推進専従員事務費	3,198,000	3,492,000		294,000	
5	5 諸手	480,000	490,000		10,000	
6	6 教区相談員事務費	3,120,000	3,120,000		0	
7	7 事務費	2,392,634	3,050,000		657,366	
1	1 1 通信印刷費	1,757,092	2,000,000		242,908	
2	2 1 事務消耗品費	470,588	750,000		279,412	
3	3 1 事務諸費	164,954	300,000		135,046	
3	3 旅費	701,264	800,000		98,736	
1	1 1 交通費	701,264	800,000		98,736	
4	4 1 諸供養費	301,452	500,000		198,548	
1	1 1 慶弔費	60,000	100,000		40,000	
2	2 1 接待費	18,620	100,000		81,380	
3	3 1 雑費	222,832	300,000		77,168	
4	4 1 1 回山陰会館運営費	16,198,210	16,311,000		112,790	
1	1 2 事務機購入金	12,398,210	12,511,000		112,790	
2	2 特別会計平衡資金	300,000	300,000		0	
3	3 災害対策費	0	0		0	
4	4 災害対策費	500,000	500,000		0	
5	5 退職積立金	3,000,000	3,000,000		0	
5	5 1 宗会議員選挙費	28,850	1,500,000		1,471,150	
1	1 1 宗会議員選挙費	28,850	1,500,000		1,471,150	
6	6 1 1 予備費	0	1,300,000		1,300,000	
1	1 1 予備費	0	1,300,000		1,300,000	
歳出	合 計	49,686,507	56,952,000		7,265,493	

歳入決算額	56,896,928
歳出決算額	49,686,507
差引決算額	7,210,421

翌年度繰越金

京仏壇京仏具・お仏具ご修復
ご本堂内装・お納骨壇

創業 安永4年(西暦1775年)

京 仏 具 **小堀**

http://www.kobori.co.jp/

本店/〒600-8159 京都市下京区烏丸通正面上る
TEL(075)341-4121(代) FAX(075)341-4128
☎(本店)0120-27-9595 (受付時間9:00~19:00)
Eメール(本店)info@kobori.co.jp 無料冊子をどうぞ

東京店・練馬店・福岡店・札幌店・小堀京仏具工房
お仏壇専用サイト Yahoo! Shopping ストア-小堀 http://store.yahoo.co.jp/kobori/
京仏壇・京仏具の製作現場をご覧ください。
[ご希望の方は、事前に本店へお申し込みください]

お仏壇・仏具はやっぱり京都…

夕に感謝 朝に礼拝

創業 天保元年(1830年)

京都市本社/〒600-8218
京都市下京区七条新町東入
☎(075)371-3131(代)

東京店/〒146-0081
東京都大田区仲池上2丁目8-13
☎(03)3755-8488(代)

近江草津店/☎(077)564-1011
築地店/☎(03)3546-8228(代)
札幌店/☎(011)512-3455(代)
仙台店/☎(022)213-0666(代)
福岡営業所/☎(092)761-3737(代)

フリーダイヤル(各店共通)/☎0120-37-8585
ホームページ http://www.wakabayashi.co.jp
Eメール info@wakabayashi.co.jp

(株)若林

平成18年度山陰教区一般会計歳計予算 (案)

[歳入]

款	項	18年度予算額	17年度予算額	対比△印減	備考
1	教区賦課金	33,600,000	33,580,000	20,000	
1	1 本年度賦課金	33,500,000	33,480,000	20,000	
2	2 過年度賦課金	100,000	100,000	0	
2	宗派助成金	15,053,000	15,573,000	△520,000	
1	1 宗派助成金	15,053,000	15,573,000	△520,000	
3	願記手数	1,500,000	1,500,000	0	
1	1 願記手数料	1,500,000	1,500,000	0	
4	回金	100,000	100,000	0	
1	1 回金	100,000	100,000	0	
5	雑収入	819,579	300,898	518,681	
1	1 雑収入	819,579	300,898	518,681	
6	前前年度繰越金	7,210,421	6,008,102	1,202,319	
1	1 前前年度繰越金	7,210,421	6,008,102	1,202,319	
歳入	合計	58,283,000	57,062,000	1,221,000	

[歳出]

款	項	18年度予算額	17年度予算額	対比△印減	備考
1	教区事業費	13,910,000	12,834,000	1,076,000	
1	1 総合教化企画費	1,875,000	1,875,000	0	
1	1 推進委員会費	1,875,000	1,875,000	0	
2	教化費	7,445,000	6,369,000	1,076,000	
1	1 寺院機能振興費	1,570,000	1,100,000	470,000	
2	2 婦人青少年費	1,280,000	1,230,000	50,000	
3	3 総代・壮年費	500,000	500,000	0	
4	4 研修費	2,935,000	2,629,000	306,000	
5	5 矯正福祉費	160,000	160,000	0	
6	6 災害見舞金	100,000	100,000	0	
7	7 文書伝道費	850,000	600,000	250,000	
8	8 教化活動費	50,000	50,000	0	
3	助成金	4,590,000	4,590,000	0	
1	1 布教団助成費	350,000	350,000	0	
2	2 各種教化団体助成費	140,000	140,000	0	
3	3 地方教化助成費	4,100,000	4,100,000	0	
2	1 会議費	2,190,000	1,790,000	400,000	
1	1 教区会議費	1,590,000	1,190,000	400,000	
2	2 組長会費	600,000	600,000	0	
3	教務所費	23,912,000	23,402,000	510,000	
1	1 人件費	19,262,000	19,152,000	110,000	
1	1 教務所職員俸給	7,866,000	7,866,000	0	
2	2 賞与	1,967,000	1,967,000	0	
3	3 退職交付金	0	0	0	
4	4 福祉費	2,183,000	2,183,000	0	
5	5 推進専従員事務費	3,516,000	3,516,000	0	
6	6 諸手当	610,000	500,000	110,000	
7	7 教区相談員事務費	3,120,000	3,120,000	0	
2	2 事務費	3,350,000	2,950,000	400,000	
1	1 通信印刷費	2,000,000	2,000,000	0	
2	2 事務消耗品費	650,000	650,000	0	
3	3 事務諸費	700,000	300,000	400,000	
3	旅交通費	800,000	800,000	0	
1	1 交通費	800,000	800,000	0	
4	1 諸費	500,000	500,000	0	
1	1 慶弔供費	100,000	100,000	0	
2	2 接待費	100,000	100,000	0	
3	3 雑費	300,000	300,000	0	
4	1 回金	16,182,000	15,934,000	248,000	
1	1 山陰会館運営費	13,382,000	13,134,000	248,000	
2	2 事務機購入金	300,000	300,000	0	
3	3 特別会計平衡資金	0	0	0	
4	4 災害対策費	500,000	500,000	0	
5	5 退職積立金	2,000,000	2,000,000	0	
5	1 宗会議員選挙費	100,000	1,500,000	△1,400,000	
1	1 宗会議員選挙費	100,000	1,500,000	△1,400,000	
6	1 予備費	1,989,000	1,602,000	387,000	
1	1 予備費	1,989,000	1,602,000	387,000	
歳出	合計	58,283,000	57,062,000	1,221,000	

御本山御用達 開明社員

七五色黒打 袷袴切布戸 袷袴襦袢 旗念珠・門徒式幕 袷・稚児装束 袷・襦袢一式

井筒法衣店

井筒興兵衛

本店 京都市下京区堀川通新花屋町角(西本願寺前)
 (〒600-8503) フリーダイヤル ☎ 0120-075-720
 フリーダイヤルFAX 0120-075-490

御本山  用達

株式会社 **川勝法衣店**

フリーダイヤル 0120-075-055
 600-8344 京都市下京区花屋町通池小路東入

電話 : 075-371-0367 (代)
 FAX : 075-371-5088

2006 (平成18) 年度 山陰教区行事計画

部門	行 事 名	期 日	会 場	講 師	参加費	参加者	
基 推 委 員 会	基幹運動推進委員会総会	5月17日	本願寺山陰会館	季平博昭			
	合同研修会	6月12日	〃	季平博昭			
	組相談員研修会	9月29日	〃				
	基幹運動推進・僧侶研修会 (ブロック開催)						
	5ブロック基推連絡会議 (ブロック開催)						
	基幹運動婦人研修会	10月6日	出雲市民会館	中川洋子			
門 推 協	門徒推進員連絡協議会理事会	5月23日	本願寺山陰会館				
	門徒推進員総会・研修会	6月3日	出雲農業共済組合	荒本由未			
	門徒推進員・基幹運動研修会	2月中旬					
	第4連区門徒推進連絡協議会 会報「ともしび」第8号発行、900部	9月24日～25日	ホテル一畑	小林義教			
連 続 研 修	連研専門委員会	7月11日	本願寺山陰会館				
	連研のための研究会	10月3日	〃	楠 眞			
	連研履修者研修会	12月12日	〃				
僧 侶	僧侶研修会	9月12～13日	大田あすてらす	霊山勝海			
社 推 協	各施設カレンダー配布 連絡協議会						
ビ ー ラ 推 進 協	ビハーラ第4連区代表者会 ビハーラ第4連区研修会 ビハーラ公開講座	5月11日～12日	山口・めぐみの園	河内美舟			
広 報 出 版	教区報「山陰」発刊 1,000部 (105号、106号、107号) 妙好人カレンダー発行 20,000部 (源左同行編)						
布 教 団	布教団総会・研修会	4月27日	本願寺山陰会館	西原成真			
	地区別布教大会	10月17日～18日	鳥取ブロック				
	第4連区布教使研修会	6月29日～30日	ホテル一畑	豊島学由			
	第4連区青年布教使研修会	8月22日～23日	広島別院				
	青年布教使育成教区研修会						
	寺院振興「ともしび法座」(5年目)						
青 少 年	少 年	少年連盟総会・指導者研修会	6月19日	本願寺山陰会館	杉本健治		
		仏の子どもの集い	3月下旬				
		少年ブロック連絡会議	5月11日～12日				
		中・四国少年指導者研修会	7月4日～5日	備後教区			
		少年連盟広報紙「はばたき」発行					
	少 保 育	まことの保育大学講座	7月25日～26日	浜田ワシントンホテル	大橋 功	20,000	130名
		全国保育大会					
		全国仏青研修会	8月5日～6日	宮崎教区	足利孝之	10,000	
		仏青ブロック連絡協議会	6月10日～11日	広島別院		10,000	9名
		仏青ブロック研修会	8月19日～20日	三瓶自然館サヒメル	西元和夫	8,000	30名
年 寺 青	教区青年僧侶研修会						
	中・四国寺族野球青年研修会						
総 代 会	総代研修会 (鳥取)	11月下旬					
	〃 (石見)	12月中旬	浜田組覚永寺				
	〃 (出雲)	12月中旬					
	各組代表者会議	5月2日	本願寺山陰会館			20名	
仏 教 壮 年 会	単位会長会議	7月23日	本願寺山陰会館				
	仏社総会・研修会	6月4日	本願寺山陰会館	小林 顕 英	2,000		
	鳥取地区研修会	8月27日	因幡組香宝寺				
	出雲地区研修会	9月1日	道の駅「とんぼら」	北島清秀			
	石見地区研修会	9月10日	江津円勝寺	藤川昭信			
	中・四国仏社ブロック研修会	本年度、なし (2007年度、山陰担当)					
仏 教 婦 人 会	仏 婦	仏婦各組代表者会	4月7日	本願寺山陰会館			23名
		教区仏婦連盟総会	5月30日	出雲市・ラピタ	嘉屋英嗣	2,000	400名
		仏教若婦人研修会	7月30日	温泉津組瑞泉寺	佐々木俊教	1,000	
		中・四国仏婦大会	11月14日	広島サンプラザ		3,500	3,000名
		世界仏婦大会	8月30日～9月6日	ハワイ		349,000	63名
	寺 婦	各組代表者会議	5月1日	本願寺山陰会館			
		寺族婦人研修会					
		寺族若婦人研修会	10月31日	邑智東組・真清寺	沢田隆之		
	会報「寺族婦人のひろば」発行						

新基幹運動計画スタート

総会・合同研修会に活用！

本年四月より施行されたあらたな基幹運動総合計画は、スローガンも一新されて、スタートした。

さて、二月の常任委員会に続いて五月十七日開催の基推総会が二度目の研修となった。総会は役員改選によって選出された新委員も加わって、総勢五十四名中四十九名。続いて六月十二日には各組組長、組相談員など、総勢七十二名の出席。近年まれにみる出席率を誇った、熱のあるものとなった。これもひとえに新総合計画等についての関心の高さを示すものと思われる。また総会では、教区の基推計画書が検討された。

この度は共に季平博昭中央相談員に出向いただいて、新基幹運動総合計画全般についての説明がなされた。

同朋・門信徒会

研修のあり方示す

■同朋運動推進僧侶研修会

取り組みの一年目に当たる二〇〇六年度は、過去十四年間の点検と整備を行う。最近では、世代交代等により「何故この僧研をやっ

ているのか分からない」。法名過去帳調査という話をして、
「それは何ですか」と言われるようになってきたという。そこでまずこの十四年間の取り組みを振り返る。

そして今日的な状況の中での法名のあり方を問い直し、法名のあべき姿を考えていく。あるいは差別の現実に学ぶということの大切さを再認識して取り組みを進めていくということが中心になる。

次に、二〇〇七年度は法名・差別法名過去帳調査から学ぶ法名の本来化について取り組む。法名が念仏者にとってどんな意味があるのか。あるいは法名をこれからどう考えていくのかを問い直し、再構築していく。このような法名に関わる課題について取り組む。

それから、三年目の二〇〇八年度では、法をよりどころとして生きる仏弟子としての名のりをする事に向けた具体的な取り組みをする。私にとって法名とはどのような意義があるのか問うていくことが必要である。そして、法をよりどころとし

て生きる名のりとしての法名へどう変革していけるのか、門信徒との課題の共有にむけて具体的に取り組んでいくことを考える。どういう形で具体的に法名を名のりしていたか。自分自身が名のりかということも含めて。これが、学びから実践へということへの大きなステップになる段階となるよう研修を深めていく。

■門信徒会運動研修協議会

二〇〇三年度から取り組まれてきた門信徒会運動研修協議会は、門信徒と僧侶の課題の共有、男女共同参画を中心に進められてきた。具体的には僧侶、坊守や寺院、そして門徒推進員や寺院の代表者、教化団体の役員を中心として、開かれたお寺を目指すことで、話し合いということを中心に、特に組の活性化、お寺の活性化について取り組みを進めている。

二〇〇四年度の報告書によると、「僧侶と同じテーブルについて話し合いができることは素晴らしい、今後も続けて欲しい」「お寺ですること、組でしなければならぬことなど明確になりつつある」などの成果が見られる。反面、

「門信徒と課題を共有するというが、僧侶と僧侶の課題の共有はできているのか」「門信徒には積極的に参加を呼びかけられるが、僧侶や坊守の参加が少ないのではないのか」という疑問の声も聞かれ、成果と課題が明らかになってきたという。

これらの課題を踏まえながら、さらに話し合いの結果を具体的な取り組みにしていく。相互の取り組みの中で、それぞれあるべき方向を目指すことを課題として上げて、運動を推進する——ということであった。



第四連区布教使研修会

江津組西楽寺 的場利香

今年の第四連区布教使研修会は山陰教区が担当ということで松江市の「ホテル一畑」で開催されました。私自身、山陰教区で開催される研修会に参加するのは初めてのことで、今までは他教区でお客様のように参加させていただいて

おりましたが、この度はスタッフとしてお手伝いをさせていただきました。研修会のテーマは「現代社会と布教」でした。一日目は「伝道における表現の問題」という問題提起で話し合い法座、二日目は豊島

学由先生から「浄土真宗の布教伝道」という講義をいただきました。その中で先生ご自身は「伝道」について「私に伝わりたる道を讃嘆する」とことと受け取られておられました。

研修会の数日前にスタッフの依頼があったときは軽い気持ちで引き受けましたが、実際任せられたことは、農朝の調声や分科会の司会など大役も多く気後れしました。恥をかきにくくようなもので正直、安請け合いましたことを「失敗したな…」



と後悔しました。しかし前日から松江に入り、役に立たないなりに手伝わせていただくうちに先輩方の研修会への思いや開催までの準備やご苦労を拝見し、また先輩布教使としての経験談や乗り越えてきた壁についての話を聞かせてもらうことができ勉強させていただきました。また同年代の若い布教使仲間とは夜遅くまで布教に対する熱い思いを語り合ったり、その活躍ぶりを聞いたりし、大きな刺激を受けました。布教使は孤独なものだと思っていました。が研鑽し合える仲間がいることを心強く思いました。スタッフとして参加できたからこそ得られたものは私にとつてとても大きなものでした。

豊島先生の言葉を借りますと、如来さまのはたらきの中で開催されたこの度の研修会のご縁は、私に伝わりたる道をいただいたものと思っています。またご法義なくして浄土真宗はあり得ません。布教使として努力することはもちろんですが、これからも山陰教区の布教使が全国で大活躍できる土壌を築けるようお手伝いさせていただくことも讃嘆することの一つではないかと思っています。

仏壇・寺院用品・製造・修復

報恩感謝

ぶつだんの

内田衷造商店

木次 ☎ (0854) 42-0266 下熊谷 ☎ (0854) 42-3711
出雲 ☎ (0853) 21-3253



Your Global Lifestyle Partner
株式会社JTB中国四国
松江支店

住所：島根県松江市菅田町180 原徳興産ビル2階
TEL：0852-23-2020(国内旅行) / 23-2024(海外旅行)
0852-23-6720(団体旅行)
FAX：0852-23-2023

仏教壮年会総会について

山陰教区仏教壮年会連盟
理事長 杉本健治
(浜田組・真光寺門徒)

平成十八年度山陰教区仏教壮年会連盟総会は同連盟創立二五周年記念研修会と併せて「仏教壮年会活動の活性化に向けて」のテーマのもと、六月四日(日)本願寺山陰会館にて開催しました。研修会では前記テーマにもとづいて本山の仏教壮年会活動活性化推進講師の小林顕英氏の講話、そして教区内三地区の代表者によるパネルディスカッションを行い、約九〇名の参加者は心新たに仏教壮年会の活性化、新規発足への働きかけを誓いました。



仏婦総会

五月三十日(火)出雲市のラピタにおいて、四百五十名の参加をいただき開催されました。

午前は開会式の後、総会を行いました。原案が承認された。ただし会員数の減少が懸念され、特に若婦人の育成が重要な課題としてクローズアップされたことが注目されます。

午後からは仏婦総連盟講師の嘉屋英嗣氏より「つたえよう 私から子や孫へ」と題し講話をいただきました。先生のユーモア溢れる話に会場は終始笑顔に囲まれ、和やかな雰囲気の内有意義な一日となりました。



少年連盟サブリーダー研修会

教区少年連盟(岡本広樹理事長)

では、去る三月三十日(木)〜三十一日(金)一泊二日の日程でサブリーダー研修会を開催しました。

会所は市山組長玄寺で、参加人数は二十七名。仏前作法、お荘厳のお話の後は恒例の班別での買い物、そしてカレー作り。夜のつどいではゲームを楽しみ、キャンドルサービスの後プレゼント交換を楽しみました。翌日の朝食は牛乳パックを利用してホットドッグを焼きました。クラフトでは、長玄寺仏社会長の森田勝秋氏の指導で竹トンボ作り。充実した研修となりました。



昭和33年10月
たった1台のタイプライターから
当社の歴史は始まりました

あなたの要望を形に!
商業印刷
印刷の原点はここにある
出版印刷
活用方法は無限大
マルチメディア制作
出力サービスもおまかせ
オンデマンド印刷
イベント用ポスターなど



株式会社谷口印刷
TANIUCHI PRINTING CORPORATION

〒690-0133 松江市東長江町902-59 朝日ヒルズ
TEL(0852)36-5888 FAX(0852)36-5889

伝統ある宗佛具を現代に伝える

浄土真宗本願寺派仏具専門店
寺院用 在家用 仏壇 仏具 記念品

株式会社
古田佛具製作所

営業時間/午前9時より午後5時30分 定休日/日・祝日
〒600-8227 京都市下京区七条堀川上ル菱屋町(西本願寺前)
TEL(075)343-2341 FAX(075)343-0836
<http://www.furuta-butstu.jp>

門推総会・研修会

第四連区研修会ひかえ熱気

六月三日、出雲農業共済組合を会場に総会・研修会が開催された。参加者は九五名。

今年九月には第四連区（中四国地区）の研修会が松江市「ホテル一畑」にて開催される予定なので、総会は単に今年度事業等の審議にとどまらず、熱の入ったものになった。

現在、三九一名（登録数四四七名、四月一日）の推進員を擁する、全国でも三本の指に入る大所帯である

が、その七五%超は出雲ブロックの五組によつてゐる。先年来、邑智ブロック、鳥取ブロックと新たに連絡協議会が誕生しているが、今後の大きな課題である。

午後の研修は、まず「お念仏をいただいで生きる」と題して、大家組西臨寺・荒本由未氏に講義をしていただいた。そして、講義を受けて「親鸞聖人七百五十回大遠忌法要についてのご消息をいただいで」「ともにいのちかがやく世界へ」をテーマに活発な意見交換のうちに話し合い法座がもたれた。

（なお、会員数と登録数の差は、死亡、病气、得度等による退会・除籍によるものです）

少年連盟 総会・研修会



山陰教区少年連盟では、去る六月十九日（月）に本願寺山陰会館で総会・研修会を開催し、十四名が参加した。

総会では基幹運動の新計画である、全寺院「子どもつどい・キッズサンガ」計画に教区・組・各教化団体とともに取り組むことを再確認した。

研修会では講師に教区仏教壮年会理事長杉本健治氏をお迎えし、長年活動されているボーイスカウトや日曜学校の指導の仕方を学んだ。



ブロック連絡会開催日程

ブロック名	期 日	会 場
出雲ブロック	7月31日(月)	道の駅「とんぼら」
鳥取ブロック	8月1日(火)	因幡組・浄宗寺
石東ブロック	8月3日(木)	仁摩組・浄円寺
石西ブロック	8月29日(火)	益田組・専光寺
邑智ブロック	9月28日(木)	邑智東組・西福寺

教務所員及び職務分掌

職員氏名	職 務
吉田史章	賛 事 常 勤 経常・山陰会館会計、教区会、組長会、教学財団、教諭師 他
窪田隆道	書 記 常 勤 寺院庶務、仏婦、寺婦、社推協、カレンダー 他
高本喜美子	書 記 常 勤 庶務一般 他
朝枝俊円	相談員 非常勤 基推委（常任委員会、社会部、寺院振興部）、門推員、僧研、教区報
中村英晴	専従員 非常勤 基推委（組織部）、仏社、保育、仏青、寺青
高橋宗興	専従員 非常勤 基推委（伝道部）、布教団、会館定例、連研
菅原敦樹	専従員 非常勤 基推委（組織部）、総代、少年、スカウト

お知らせ

神門組

西楽寺二重奏

～西本願寺間法会館ライブ～
7階ロビーステージ

2006年
11月9日(木) 午後8時

入場無料

● 曲目 ●

浄土和讃
教行信証
白骨の御文章
歎異抄
末代無智章
聖人一流章
領解文

詳しくは

<http://www.sairakuji.com>

この世に「存在するもの」には形のあるもの（目に見えるもの）と形のないもの（目に見えないもの）があります。戦後六十年間、日本人は豊かな国になろうと形のあるものを追い求め執着して発展してきた結果、確かに物質的には豊かになり便利な世の中になりました。しかし、本当に大事なものは形のないものがあります。近年昨今の世相をみつめますと、日本人が大切に培ってきた形のないもの（人情、恩、感謝の気持、先祖、拠りどころ等々）を、軽視してきたように思われてなり



ません。よろこばしいかな私達は、まさに形のない目には見えないこの上ない有り難いもの（本願力、無碍の光明、信心等々）と遇うことができ、しっかりといたしたいのであります。そしてそれをいつも味わわせていただきけるのは何と幸せな事ではないでしょうか。親鸞聖人のみ教えをいただいた喜びを、身体中に感じとり、世のなか安穩なれと声を大にしてこの度の大遠忌をお迎えしたいものだと心の底から思う次第でございます。

編集後記

ワールドカップに世界中が熱狂した一ヶ月余でありました。▼次の開催は四年後です。四年後といえは宗祖親鸞聖人七百五十回大遠忌法要の前年となります。世の変化の様は如何なものでありましようか。我が身にも年月が積もっていきますが。▼長年、慣れ親しんできた基幹運動のスローガン「念仏の声を世界に子や孫に」が、「ともにいのちかがやく世界へ」に変わりました。お念仏申すという具体的姿がみえる前のスローガンに比べ、今回は抽象的ではないかとの意見もあります。縦のつながりから、更に横へのつながりの世界に広げていこうという印象を受けます。その一方で「現実」という視点と直に結びつかぬような感じも受けます。▼宗祖大遠忌のスローガンも「世のなか安穩なれ」と決定しました。如来さまの願いに沿い従うことこそが、念仏者の目指す道であること、宗祖はお示し下されました。▼いずれにせよ、スローガンを打ち立てた以上は、その実現に向かい、実質的展開がなされるような努力をせねばなりません。五年という歳月も瞬く間にやっつきそうです。(Z・A)

……念仏の声を 世界に 子や孫に……

「大遠忌法要」の団体参拝の計画は
「念仏奉仕団」お気軽にご相談下さい。

……… 旅のことならどんな事でも ……



近畿日本ツーリスト(株)山陰支店

〒690-0887 松江市殿町171番地(県庁前) 島根石油ビル1F
(国土交通大臣登録旅行業第20号)

ここにこ 山陰さんぽん
☎(0852) 22-4893